

講演内容



水野寛人 氏

古殿町地域包括
支援センター

2005年から始まった認知症サポーター養成講座、福島県でも22万人以上の方がサポーターとして活躍しています。地域の方がどのようなことを学んでいるのか知り、認知症を正しく学ぶ機会として養成講座受けてみませんか？



石井利幸 氏

介護老人保健施設
ひもろぎの園

皆さんは、OTとして自分が認知症の人と関わる前に、その人が地域でどんな支援を受けてきたか知っていますか？認知症の人の地域生活を支える取り組みの一つとして、2019年9月末には全市町村に認知症初期集中支援チームが設置されました。そして令和7年までには全市町村に「チームオレンジ」を設置することが決まっています。この講義では、認知症の地域生活の支援が今後どのように進められていくのかを理解し、OTとしてどのように参画できるかを考えていきたいと思います。また、認知症の人の初期の支援におけるマネジメントの実際を、事例を通して考えていきます。



佐々木貴宏 氏

介護老人保健施設
ケアホームやまと

どんなに認知機能について正しく評価、理解していても環境や個人因子いわゆるICFで考えても、100人いれば100通りの作業療法による関わりがあると思います。その作業療法による関わりを紐解くために必要なアセスメントのポイント、生活上での作業療法展開の工夫、チームケアの具体的な実践方法について、現場の疑問や困り事を解決するライブ感ある研修会です。是非、困っている事を持ち寄って、明日への活力となる「現場活用の方法」を持ち帰りましょう！



青木智子 氏

小規模多機能型居宅
介護オレンジ

訪問看護ステーション、認知症対応型通所介護、そして現在の小規模多機能型通所介護で認知症の当事者の方の住み慣れた自宅で暮らすたくましい生活力を見せていただきました。その経験を皆さんと共有できればと思います。